

別紙

令和7年度

技能試験用車両（準中型トラック）

仕様書

京都府警察本部

技能試験用車両（準中型トラック）仕様書

1 仕様総説

- (1) 本契約における車両は、京都府警察運転免許試験場において実施する準中型一種免許の免許試験並びに仮免許試験用として使用するものであり、本仕様書に示す諸装置を備えるものとする。
- (2) 車両については、いすゞエルフ教習車若しくは同等車輛とし、下記第3に示す指定装置が装備されていること。
- (3) 契約期間は、令和8年3月1日から令和13年2月28日までの60箇月とする。
- (4) 納入場所は、京都府警察自動車運転免許試験場とする。

2 車体

- (1) 最大積載量は、2トン以上4.5トン未満であること。
- (2) 前輪輪距が1.3メートル以上であること。
- (3) 車両総重量は、3.5トン以上7.5トン未満であること。
- (4) 車体の長さは、4.40メートル以上4.90メートル以下であること。
- (5) 車体の幅は、1.69メートル以上1.80メートル以下であること。
- (6) 軸距は、2.50メートル以上2.80メートル以下であること。
- (7) 自動無段変速機車（AT車）であること。
- (8) 補助ブレーキを有するものであること。
- (9) キャビンはダブルキャビンであること。
- (10) 車両は、降雨の際に漏水しないものであること。

3 指定装置

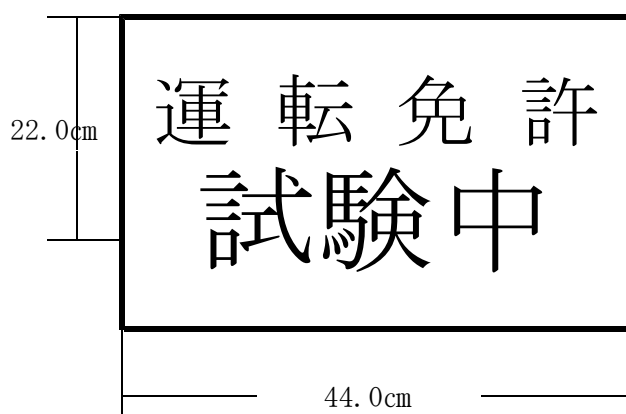
(1) 車外

ア 試験官用サイドミラー（左右一対）

別添写真 ㊶ 参照

イ 運転免許試験中表示プレート（前後一対）

別添写真 ㊷ 参照



※ 運転免許の1文字の大きさは、縦5.0cm×横4.0cmとし、色は黒色とする。

※ 試験中の1文字の大きさは、縦9.0cm×横8.0cmとし、色は黒色とする。

※ 表示板の材質は、アルミ若しくはアクリル板とする。

ウ 京都府公安委員会名表示（ボディ前後、左右）

別添写真 ㉔ 参照

エ 仮装荷台取り付け用ポール止め（左右４箇所）

別添写真 ㉕ 参照

オ 右後輪確認用カメラ

別添写真 ㉖ 参照

カ リアーカメラ

別添写真 ㉗ 参照

(2) 車内

ア 試験官用ルームミラー（後方・車内用）

別添写真 ㉘ 参照

イ カメラモニター／カメラモニターボタン

別添写真 ㉙ 参照

ウ 試験官用ルームミラー（受験者確認用）

別添写真 ㉚ 参照

エ 試験官補助ブレーキ（フットレスト付）

別添写真 ㉛ 参照

オ 試験関係用具置き（採点用・コース図関係）

別添写真 ㉜ 参照

カ 各灯火類等

(ア) 制動灯

別添写真 ㉝ 参照

(イ) 後退灯

別添写真 ㉞ 参照

(ウ) サイドブレーキランプ

別添写真 ㉟ 参照

(エ) 指示器灯（左右）

別添写真 ㊱ 参照

(オ) 半ドア警告灯

別添写真 ㊲ 参照

(カ) 尾灯

別添参照 ㊳ 参照

(キ) 速度計

別添写真 ㊴ 参照

(ク) エンジン回転計

別添写真 ㊵ 参照

(ケ) 加速度計

別添写真 ㊶ 参照

(コ) クラクションスイッチ

別添写真 ㊷ 参照

(サ) ワイパースwitch

別添参照 ㊸ 参照

キ 次番者席（ベンチシート）

別添写真 ㊄ 参照

ク 前席・後席仕切りアーム

別添写真 ㊅ 参照

4 塗装

塗装色合は全光沢とし、色については契約締結後指定する。

5 付属品

次のものを付属すること。

(1) フロアマット（前部席・後部席） 1組

(2) 標準工具 1式

(3) 取扱説明書 1部

6 検査

検査区分は、「路上試験車」とする。

7 車両登録

(1) 普通特種用途自動車として登録すること。

(2) 契約業者は、保管場所証明及び車両登録に関して関係機関への申請手続を行い、申請に伴う費用の一切を負担すること。

(3) 契約業者は、車両の納入場所までの輸送にかかる経費を負担することとし、輸送中の損傷事故の発生を予防するための措置を講じること。

8 その他

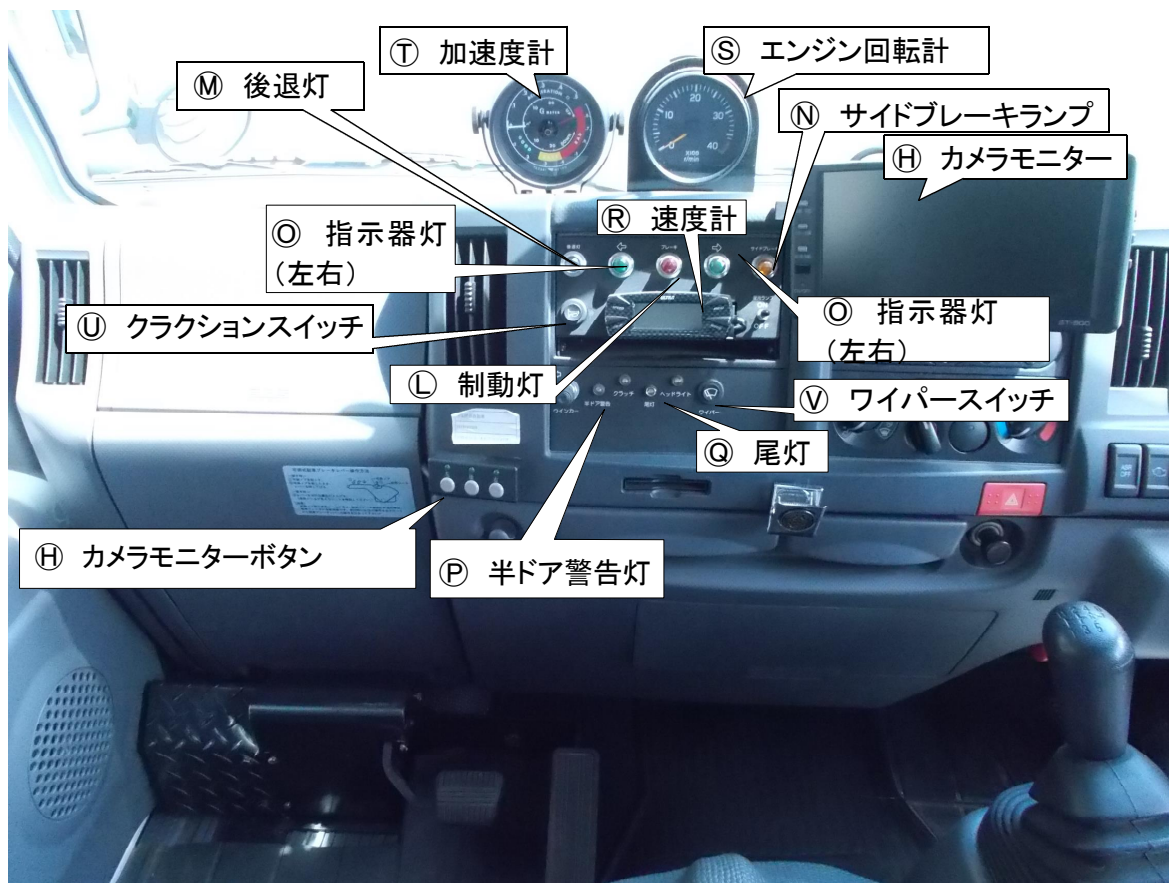
(1) その他車両に係る費用については、別添貸付条件のとおりとする。

(2) 本仕様書の内容について疑義が生じた場合は、速やかに府警本部担当者に連絡し協議するものとする。











貸付条件

項 目	内 容
登録費用	含む
自動車税（全期間）	含む
自動車重量税（継続車検時）	含む
自動車損害賠償責任保険料（継続車検時）	含む
法定点検整備費用	含む（ただし、整備に伴う修繕費は含まない）
車検整備費用（継続車検時）	含む（ただし、整備に伴う修繕費は含まない）
任意保険料（自動車保険）	含む
オイル交換、バッテリー交換、タイヤ交換	含まない

※任意保険料は、契約者種類 フリート 全年齢対象、対人賠償 無制限、対物賠償 1,000万円、搭乗者傷害補償 1,000万円、人身傷害補償 3,000万円とする。